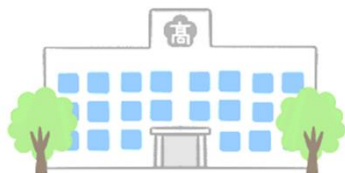


2月に入りました!!

2月に入りました。日本には『四季』の他に、『二十四節気』があります。『二十四節気』とは、一年を二十四等分して約15日（半月ごと）に分けた季節の区分のことで、月の前半を『節（節気）』、後半を『中（中気）』と呼ぶそうです。本日2月3日は『節分』、そして、明日は『立春』です。冬と春の節目、暦の上では春に入る日です。暦の上では寒さの頂点となり、翌日以降の寒さを「残寒」または「余寒」と呼ぶようです。また、2月19日頃は「雨水（うすい）」といい、降雪が降雨に変わる頃で、雪解けとともに春の兆しが訪れる時期として昔から農耕の準備を始める目安とされてきたようです。四季折々の美しさがある日本では、昔からそれぞれの季節の自然や文化、旬の食べ物などを大切にしながら楽しんできのではないかと思います。



現在は、科学技術の発達で、いつでも快適に生活でき、おいしいものなども旬に関係なく食べることができる時代となり、少しずつ季節感というものが薄らいできつつある世の中になっているのかもしれませんが、たまには家族で昔の方と同じように季節感を楽しみ、恵方巻きでも食べてみてはいかがでしょうか。ちなみに、今年の恵方は、『南南東』のようです。



進路学習を行いました!!

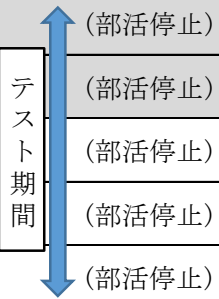
2日（木）の6限の総合の時間に進路学習を行いました。最初に、これまで学習した職業に関することを復習しました。「働く意義の3要素」を確認したり、キャリアメッセージの講座の振り返りをしたりしました。その後は、「高校への進学について」というテーマで、高等学校の役割、目的、課程や学科の種類、選抜方法について学びました。高等学校の説明は様々あると思いますが、鳥取県教育委員会高等学校課の「中学生へ伝えたいこと」から引用すると、「『高等学校』とは、中学校で学習したことを基礎に、これらの知識や技能を体系的に学習し、必要な資質・能力を身につけ、磨く場である。」としています。高等学校の学習内容はより高度で専門的になるので、自分の興味・関心や目標をしっかりと持ってどんなことを学習するのか十分吟味することが大切になると思います。また、選抜方法について、入試本番の試験の結果はもちろん日頃の学校生活も大切であるという話もしました。この進路学習を通して、現時点での就きたい職業や興味のある職業を考えたり、進学したい高校について興味を持って考えようとするきっかけになればと思います。進路希望調査を配布しましたので、これを機会にお子様と将来についての話をさせていただけたらと思います。



（裏面に2月行事予定があります）

2月 行事予定

1	水		18	土	
2	木		19	日	
3	金		20	月	
4	土	中国アンサンブルコンテスト	21	火	
5	日		22	水	
6	月		23	木	天皇誕生日
7	火		24	金	
8	水		25	土	
9	木	個別相談	26	日	
10	金	個別相談	27	月	
11	土	建国記念の日	28	火	
12	日		<p>【3月行事予定（主なもの）】</p> <p>3月 9日（木）3年生を送る会</p> <p>10日（金）卒業式</p> <p>13日（月）学級会、生徒委員会</p> <p>16日（木）専門委員会</p> <p>24日（金）修了式、離任式</p>		
13	月	個別相談			
14	火				
15	水				
16	木	後期期末テスト（4教科）			
17	金	後期期末テスト（5教科）			



(部活停止)

(部活停止)

(部活停止)

(部活停止)

(部活停止)